



関係者の皆様にお披露目された人工巣塔（第3調節池）

コウノトリの人工巣塔2基が完成しました

渡良瀬遊水地の第1調節池の北エントランス近くと、第3調節池の東赤麻橋付近の2カ所に、コウノトリの人工巣塔が設置されました。これは、昨年5月にライオンズクラブ国際協会333-B地区から寄贈を受け、2月末に設置が完了しました。今後は、人工巣塔周辺の環境整備等により、コウノトリの野生復帰に関する取り組みを進めていきます。また、来月の広報とちぎでコウノトリの観察方法やマナーについて紹介する予定です。



栃木市ふるさと大使 植野広生氏

植野広生氏に栃木市ふるさと大使を委嘱

3月17日、栃木市出身で、プレジデント社の人気食雑誌「dancyu（ダンチュウ）」編集長である植野広生氏に、栃木市ふるさと大使を新たに委嘱しました。

植野氏が編集長を務める「dancyu」は、「食」をテーマに、こだわりを持って追求する情報誌として、読者のみならず、料理人の皆さんからも絶大な支持を得ています。植野氏の益々のご活躍を応援するとともに、一緒に栃木市の多様な「食」の魅力を発信していただくことを期待しています。



アキレス株式会社の皆さまと、災害時に提供される救助ボートなどの資機材

災害時における資機材等の供給に関する協定を締結しました

足利市に工場があるアキレス株式会社と災害時における資機材や物資の供給に関する協定を締結しました。

この協定は、水害用の救助ボートや救命胴衣、火災用延焼防止のための消火機材や避難所で必要となる物資など、各種の災害に応じた資機材などを提供いただくものです。これにより、安全で耐久性の高い製品を、迅速かつ優先的に提供いただける体制を整備することが出来ました。



今月の表紙「とちぎ高校生蔵部」のみなさん

「とちぎ高校生蔵部」は、市内にある高等学校のメンバーを中心に、学校の枠組みを越えてとちぎのまちづくりに取り組むサークル。これまでに、栃木市高校生合同文化祭の開催をはじめ、栃木の街散策マップ（日本語版・英語版）の制作、栃木蔵の街かど映画祭の上映会場運営など、栃木市のにぎわい創出に向け、多彩な活動を展開してきました。

感染症拡大の影響を受けた昨年も、ラジオイベント『土地議 Radio』の開催や、JR東日本とコラボした栃木市の風景ポスターの作成など、精力的に活動を行っています。

蔵部では、随時新入部員募集中！高校生のみなさん、とちぎのまちづくりにぜひ参加してみませんか？詳細・お問い合わせは、とちぎ高校生蔵部公式Twitter (@tochigi_thc) へ！



03 市政トピックス／今月の表紙

特集

04 令和4年度 栃木市の予算

今月の注目情報

08 がん患者への新しい支援をはじめます／栃木駅街かどピアノ／あるが嬉しい花やか事業／ネーミングライツ事業者募集／感染症拡大の影響を受けている事業者を補助 ほか

11 きらりとちぎ人

自然史データバンク アニマnet 渡邊 秀昭 さん

Information

14 お知らせ／19 募集／20 催し・講座／21 スポーツ

22 関東どまんなかサミット情報

23 みんなの伝言板

24 子育て広場

健康情報

26 とちぎハート体操 ほか

28 文化芸術・プロスポーツ

28 まちかどニュース

32 ハートランド私が案内します

ヨシと生きる 栗田好弘さん・栗田沙弥香さん

「“ある”が嬉しいゆるやか栃木市」とは

栃木市に“ある”自然、歴史、文化、安心できる生活など、さまざまな魅力。

ゆっくりと時が流れる蔵の街や渡良瀬遊水地、緩やかな表情の山々や川の流れ、子育てしやすく、互いに支え合う環境など、ほっこりとした“ゆるやか”な雰囲気。

これからもたくさんの“ある”を創り、磨いて、まちの魅力が増すように、優しく温かい“ゆるやか”な雰囲気のイメージがみんなに浸透するように作り上げた、栃木市のシティブロモーションキャッチコピーです。

※感染症のためイベントなどが変更になることがあります

今号に掲載のイベントなどは、新型コロナウイルスの感染拡大防止などの理由により、変更・中止になる場合があります。最新の情報は市ホームページをご覧ください。担当部署・主催者に直接お問い合わせください。

栃木市の人口

人口	156,576 人	(- 165)
男	78,276 人	(- 82)
女	78,300 人	(- 83)
世帯数	66,085 世帯	(- 31)

※住民基本台帳より 2月末現在 ()内は前月比

栃木市の家族葬ならセレモール

お葬式の事前相談 受付中 お気軽にどうぞ



栃木駅南口徒歩1分

24時間 365日対応 年中無休

栃木市沼和田町5-27

0120-88-5847

ひとり暮らし・夫婦世帯「老後の生き方セミナー」開催 親族に頼らず生きていく選択

- ☒ 元気なうちに老い支度や終活をしておきたい
- ☒ 亡くなった後のことをお願いできる人がほしい
- ☒ これからの人生で身内に迷惑・負担をかけたくない
- ☒ コロナ禍で県外の親族に依頼できなくなった

「老後の生き方セミナー」

要予約 医療・介護 看取りの支援

5/26(木) 受付 13:30～ 時間 14:00～16:00

栃木市勤労者総合福祉センター（1階会議室）

■ 栃木市今泉町 1-2-7 ■ 定員：先着13名
■ 資料代：300円 ■ 講師：石巻美智也（代表理事）

◎ 個別相談会開催 6月2日（木）

※当会は、家族・親族の役割を担う支援を行っている団体です。日々の支援活動から事例をもとに課題と対策をお伝えします。
※新型コロナウイルスの影響で日程を変更・中止する場合、申し込まれた皆様には、お電話などでご連絡いたします。

NPO法人 日本よりそい家族会

☎ 028-612-8370 【受付時間】 平日10:00～17:00

宇都宮支所 / 宇都宮市下川俣町 206-23 サンボウル宇都宮 103
本 部 / 長野県上田市中央西2丁目 6-7 グリーンビル 1-2 ※ 各支所 / 長野市・松本市・高崎市